

日本学術会議 第二部役員会（第24期・第7回）議事要旨

日時：平成31年2月28日（木） 12:00～12:30

場所：日本学術会議6階 6-B会議室

出席者：平井副部長、武田幹事、丹下幹事

協議事項

1) 来年度の委員会活動の進め方について

各分科会から提出された会議予定の集計を事務局で実施された結果、第二部は7月頃から旅費が不足に入る。予算以内に収める工夫として、第一部は各委員会・分科会毎に予算配分し、その範囲内であれば自由に会議開催（資料参照）、という形式を行うようである。

第二部としては、この方法は各委員会・分科会の負担になると考えられるので、集合会議の開催回数の上限を2回とし、それ以上の場合は委員自身で旅費工面するか、メール会議、スカイプ等を活用するよう、総会時の第二部の部会でアナウンスする。

メール会議を公式のものとするための手続きは、事務局に相談してしかるべき手順を踏むこと。何らかの第二部としての申し合わせ事項を整理し、総会時の第二部部会で審議する。

2) 夏期部会開催地について

学術会議の地方開催との整合性も考え、地方開催、特に大学の少ない地区での開催が望ましいが、島根・鳥取では担当をお願いできる会員がおられない。学長・副学長が会員である広島大学を第一候補とし、8月7日（水）—8日（木）の山際会長のスケジュールを押さえて頂くよう、事務局に依頼した。

以上（文責 平井）